

例会報告：2015年2月3日（晴れ） 第1876回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
 日時：2015年2月3日 12：30～13：30

◆ 会長挨拶

齋藤 永 会長



皆さんこんにちは、風が冷たいですが、日がさしているところは暖かく感じられますね。曾我梅林の梅の木も少しほころびはじめているようで、春の気配がだんだんと感じられるようになりました。松田山の早咲き桜はまだ咲いていませんが、今月の14日から3月15日までイベントが行われますので、ぜひともお立ち寄りいただければ幸いです。

さて皆様ご承知のとおり先日須賀俊和さんが突然帰らぬ人となりました。ご家族からご意向で20日にお亡くなりになっていましたが、ご連絡が遅くなりまことに申し訳ございません、家族葬がすむまで内密にお願いいたしますとのことでしたので、クラブ内の連絡が遅くなりましたことお詫び申し上げます。ご家族の心中を察しますとそのご意向に従うしかなく、須賀さんのご冥福をお祈り申し上げます。エレクトとしての役割もありましたので、次期の私達のリーダーを決めなくてはなりませんので、まことに緊急ですが2月24日の例会は臨時総会を開催したくご案内申し上げます。ここで決めておかないとPETSもありますので間に合わなくなってしまうので、そのような事でもどうしても臨時総会を開催いたしますので、なにとぞご理解とご協力をお願いいたします。

本日は、国際委員会が担当しますモンゴルのウランバートルRCと共にモンゴルの小学校に浄水器とコンポストの設置の件です。以前先発隊が行ってこられた事の報告と今後の事ですので、よろしく願いいたします。それでは今日もよろしくお願いいたします。

◆ 幹事報告

大川 久弥 幹事



1) ご案内が届いております通り、故須賀俊和会員のお別れ会が今月21日にセレティア双樹で行われます。
 2) 地区からのご案内ですが、3月29日に第2回ロータリーウォーキング大会が湘南台公園で開催されます
 3) 今年度の地区・研修協議会は4月19日に横須賀ロータリークラブがホストクラブとして神奈川県立福祉大学で開催されます。ちなみに、第9グループは再来年小田原北クラブがホストクラブで決定しております。

- 4) 卓話スケジュールですが、次週は小田原警察署長の徳正厚さまに、24日は臨時総会にそれぞれ変更となります。
- 5) 小田原北RCで行う社会奉仕事業に対する補助金申請に、当クラブも共同提唱という形で協力させて頂くことになりました

◆ 出席報告

小川 和夫 委員長

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
2月3日	48(43)	39	0	90.70%
1月27日	48(46)	40	0	86.96%
1月21日	49(45)	29	0	69.05%

【欠席者】4名

内山 修一、石内 正彦、仲 徳子、杉本 博愛

【前回MU】 増加なし

【前々回MU】 増加なし

◆ 委員会報告

次年度幹事・柳井会員

次年度臨時準備理事会を開催します。FAXで送りますので、該当の方はお忘れないようにお願いいたします。

国際奉仕委員会副委員長 小川 和夫 会員

2月28日（土）に小田原市立下府中小学校で行われる、小田原・済州友好交流親善少年サッカー大会には、ロータリークラブも協賛していますので、よろしかったら見に行ってください。

◆ 卓話

「クラブフォーラム」

国際奉仕委員会
 中村 維孝 会員



今年度、既に動いている国際奉仕プロジェクトがあります。その内容を今日もう一度ご説明いたします。昨年9月に先発隊がモンゴルへ行ってきましたので、写真を見ながらこれからの活動をご理解いただきたいと思います。その後には本多委員長から5/20のウランバートルロータリークラブ20周年記念式典へのご案内をさせていただきます。今日お話しする内容は昨年9月のクラブ週報に載せていますので、それに沿って説明していきます。「モンゴルへの子供支援プロジェクト」というプリントをご覧ください。

モンゴルはロシアと中国の間にあり、国土は日本の4倍、人口は300万ちょっとの国です。広さに対して人口が少なく、しかもその半分は首都ウランバートルに集中しています。成田から直行便が出ており、ウランバートルまでは約5時間半です。時差は1時間。私たち先発隊は9/1に成田から直行便で行きました。

まずモンゴルの日本大使館にお邪魔しました。先日日本に来た時に私たちのクラブでメーキャップしてくれた女性が、現地で10年ほど子供支援のためのプロジェクトをしています。毎年モンゴルの子供たちに絵を描かせてカレンダーにして配っており、その絵にコメントを付けて大使館へ伺いました。米山奨学生だったロカくんも一緒に行ってくれました。彼は鶴竜閣の従兄弟で、今はゼネコン会社の現場監督をしています。日本大使館全権大使の清水さんに今回のプロジェクトのご説明をしてみました。

私たちが寄附をする小学校はウランバートル第一学校といえます。モンゴルでは小・中・高と学校が繋がっていて、第一学校は2千人の生徒さんがいるとても大きな学校です。様々な年代の子供たちが一緒に学んでおり、白鵬閣もここの卒業生だそうです。今回は学校側の希望で日本の本を寄贈させてもらいました。基本的には浄水器を学校の主要なところに据え付けるのが目標です。モンゴルは水の質が非常に悪く、水道はあっても直接飲み水にはできません。別の方が1つ寄贈されたようですが、それと同じものを予定しています。



ウランバートルには朝青龍閣が買ったという建物、白鵬閣が建てているというマンションもありました。市内から外れると山裾まで小さな家が並んでいます。先ほどご紹介した、現地で活動している女性が自費で作って運営している日本語学校も見せていただきました。日本から本やビデオを持って行ってモンゴルの子供たちに日本語を教えています。周囲にはバラックのような家が建ち並んでいました。白鵬閣のお母様とも一緒に食事をさせていただきました。お医者さんだそうで、品の良い素敵なお方でした。

向こうのロータリークラブは英語で例会を行っています。当日はあまり人数がいまいませんでしたが、半分以上女性メンバーだそうです。モンゴルでは女性が社会進出を果たし活躍しています。積極的に社会参加されている女性のパワーを感じました。

ウランバートル郊外の様子を写真でご紹介します。モンゴルの草原では羊や馬を放牧していました。あちこちにある塚は神様が下りてくるところだそうで、神様の色であるブルーに色づけられていました。郊外に出るとツーリストキャンプがあり、宿泊や食事ができます。典型的なゲルで観光客に人気があります。地球の中心とされている亀石も見えてきました。ホーミーをご存知ですか？初めて聞きましたが、2種類の声を同時に出す特殊な歌唱法で、数キロ先まで届くそうです。馬に乗せてもらったり、羊の石茹ををご馳走になったり、とても歓迎してくださいました。

本多 純二 会員



モンゴルに興味を持っていただけたでしょうか？参加費はJTBと話し合って最終的に169,000円くらいになる予定です。ただ、皆さんお忙しいので何とか4日でもまとめようと、乗継便を利用することになりました。5/20の記念式典を目指して行くので、5/18に成田から出発となります。

翌日ウランバートル市内観光、20日は学校訪問をして寄贈品の確認をしてから夕食時に記念式典で、その翌日には帰国になります。3月末くらいまででご検討ください。10名程で行きたいと思っています。国際奉仕の予算は限られていますが、グローバルな世の中になっていることもあり出来るだけのご協力をお願いいたします。モンゴルに関しては、以前「井戸を掘る」というプロジェクトが頓挫したことがあります。ですから今回のプロジェクトはとても嬉しく思っています。ぜひ皆さんと一緒に行きましょう。

